

市民の皆さまへ（市長メッセージ）

東京都をはじめとする首都圏において、感染者が急増しており、大阪府をはじめ関西圏においても感染者の増加が見られます。

特に 20 代及び 30 代の若い世代の感染者が増加しており、いわゆる夜の街における施設での感染拡大が進んでいます。

社会経済活動が再開し、人の移動も活発化してきていることから、十分な注意が求められる状況となってきました。

東京、大阪などを訪問される際には、いわゆる夜の街での滞在を控えるなど、感染から身を守る対応をお願いします。

本市としても警戒を継続しつつ、次なる波への備えに万全を期してまいります。

- 一 早期に感染拡大の兆しを把握するとともに、クラスター対策を万全にするために積極的 PCR 検査など戦略的サーベイランスを実施します。
- 一 感染拡大に備えた相談体制を準備します。
- 一 状況の変化に的確に対応できるよう医療提供体制の確保について、市民病院機構や市内医療機関と緊密な連携を図ります。また、無症状者等を入院前に待機させるための入所施設として、宿泊療養施設において必要な受入れ体制を確保します。
- 一 市民、事業者に対し、手洗・手指の消毒、咳エチケットの徹底、こまめな換気など感染防止の取り組みについて、さらなる意識啓

発の徹底を図ります。

- 一 在宅勤務、ローテーション勤務、時差出勤の推進や、オンラインでの会議、健康チェックの実施等、職場における感染防止のための取り組みを呼びかけます。

第1次対応の教訓を生かし、市民のため、迅速かつ的確な行動が取れるよう、必要な対策を講じてまいります。

市民・事業者のみなさまには、再度の感染拡大に備え、感染拡大を予防する新しい生活様式の定着や業種毎の感染拡大予防ガイドライン等の実践について、ご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和2年7月6日

神戸市長 久元 喜造